

八瀬野外保育センター

令和6年度 土と緑の賞 実施要綱

- 1 主 催 公益社団法人京都市保育園連盟 八瀬野外保育センター

- 2 目 的 八瀬野外保育センターが『幼児に土と緑を』という願いから自然の中で自然と共に遊べる場として開設されたことを記念し、『子どもと自然をつなぐ』活動を広く表彰することを目的に『土と緑の賞』を制定した。この賞を通じ、京都の子どもたちに自然や人との豊かなふれあいの機会が増えることを願い募集する

- 3 応 募
 - (1) 対象 京都市内の認可保育園・認定こども園、またそこに在職する保育関係者
※自薦他薦は問わない（ただし、推薦の場合は該当園に周知のこと）
 - (2) 部門 ①土と緑の賞 環境・取り組み部門
・『子どもと自然をつなぐ』園庭、保育環境づくりの実践活動
・『子どもと自然をつなぐ』保育の実践活動
②土と緑の賞 お泊り部門
・『子どもと自然をつなぐ』お泊り保育での取り組み
※センター以外でのお泊り活動も可
 - (3) 賞 ①環境・取り組み部門 土と緑の賞
②お泊り部門 土と緑の賞 とする
 - (4) 形式 応募用紙 A3 判 1 枚にて提出（写真等は別紙 A4 にて 2 枚まで添付可能）
（チラシ裏面の応募用紙、またはセンターホームページよりダウンロード可）
※記入方法は問わない（手書き・データ入力可）
※別紙にて写真の添付等可
 - (5) 期間 令和6年4月1日（月）募集開始 ～8月31日（土）募集終了
 - (6) 締切 令和6年8月31日（土）消印有効
※期日までに郵送またはメール、FAX にて、八瀬野外保育センターに提出
 - (7) 提出先 八瀬野外保育センター
〒601-1254 京都市左京区八瀬野瀬町 200 番地 075-791-1117
yaseyagai@renmei.email
 - (8) その他
・一ヶ園につき複数の提出も可（但し、1人1点まで）
・取り組み内容が違っていても、かつ5年以上経過していたら再応募は可能とする

（裏面へ）

4 選 考

- (1) 委員 八瀬野外保育センター正副運営委員長、同担当委員、有識者、顧問
- (2) 審査 応募用紙は選考会で審議し、必要に応じて応募園の施設、または取り組みの見学を経て賞を決定する（状況に応じて電話等での聞き取りの場合もある）
- (3) 基準 『八瀬野外保育センターの設立趣旨を推進するものである』
（設立趣旨とは…『幼児に土と緑を』という願いから自然の中で、自然と共に遊べる野外保育センターとして開設、幼児に緑を与え、遊びに欠くことのできない、三つの条件（①自然とのふれあい②創造のよろこび③人間のつながり）を満たすものとして設立）
具体的には、
『自然を介した活動に子どもたちが主体的に関わることにより、新しい発見や経験につながった様子やそのクラスに生まれた物語のご報告』
『自然体験活動を取り入れた保育に斬新性・独創性のある視点を取り入れた活動』
- (4) その他
 - ・入賞結果は受賞者に直接連絡する（9月頃を予定）
 - ・応募用紙は返却しない

5 表 彰

- (1) 表彰 落ち葉まつり、またはそれに準じた場での表彰と副賞授与
- (2) 公表 八瀬野外保育センターだより、紀要等の発行物にて、受賞園発表と内容掲載
- (3) 副賞 『松井利夫先生（陶芸家・京都芸術大学教授、滋賀県立陶芸の森館長）の記念作品』一点
加えて、下記の中からご希望の副賞を一点
 - ①八瀬野外保育センター利用ご招待券（送迎バス付）※時期は2月～3月
 - ②八瀬野外保育センター『やせあそび図鑑』
 - ③八瀬野外保育センター『クラフトキット・カタカタネット』

以上